

■編集規定（1999.9.20.委員会決定，2014.2.25.委員会改訂）

1. 本誌は、立教大学ジェンダーフォーラムの機関誌であり、年1回発行する。
2. 本誌は、原則としてジェンダーに関する研究の発表に充てる。
3. 本誌に「研究論文」、「研究ノート」、「書評」、「文献紹介」、「ジェンダーフォーラム活動記録」、「その他」、等の各欄を設ける。
4. 本誌の編集は、ジェンダーフォーラム運営委員からなる年報編集委員会によって行われる。
5. 掲載する論文には、「投稿論文」と年報編集委員会からの「依頼論文」がある。投稿論文には①「ロザリー・レナード・ミッチェル記念奨学金論文」（以下、「ミッチェル奨学金論文」）と②「一般投稿論文」の二種類がある。なお、投稿論文の採否は、年報編集委員会が決定する。
6. 本誌の年報編集委員会は、ジェンダーフォーラム事務局に置く。

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 6号館1階

立教大学 ジェンダーフォーラム

Tel/Fax 03-3985-2307

E-mail gender@rikkyo.ac.jp

■投稿規定（1999.9.20.委員会決定，2014.2.25.委員会改訂）

1. 本誌に投稿できる者は、原則として立教大学構成員とする。
ただし、「ミッチェル奨学金論文」に関しては、投稿資格を学部学生・大学院学生の個人または団体とする。
2. 本誌に発表する論文等は、いずれも他に未発表のものに限る。
3. 投稿論文は、複数のレフェリーによる査読の上、採否を決する。なお、原稿等は採否に関わらず返却しない。
4. 原稿は、所定の執筆要項に従うこととする。
5. 本誌に掲載された投稿論文の著作権はジェンダーフォーラムに帰属する。掲載論文は、立教大学学術リポジトリ上で電子公開される。
6. 「ミッチェル奨学金論文」に関しては、毎年7月末に公示される募集要項に従って投稿すること。
7. 「一般投稿論文」に関しては、毎年10月末までにジェンダーフォーラム事務局にある所定用紙に記入のうえ申し込みをすること。投稿の締切は11月末日とし、原稿原本の他にコピー2部を添えて年報編集委員会に送付すること。

■執筆要項

1. 論文と研究ノート・書評および文献紹介、イベント報告（ジェンダーセッションなど）の分量は原則として次のとおりにする
 - (1) 論文は、図表、註、文献を含めて20,000字（400字詰め原稿用紙に換算して50枚）以内とする。
 - (2) 研究ノートは、図表、註、文献を含めて12,000字（30枚）以内とする。
 - (3) 書評および文献紹介は、図表、註、文献を含めて4,000字（10枚）以内で年報編集委員会が依頼する際に指定する。
 - (4) イベント報告は、図表、註、文献を含めて4,400字（11枚）以内とする。
*図表については、大きさに応じて、1/6頁大≒270字相当、1/2頁大≒800字相当と字数換算する。
2. 原稿は横書きとする。A4版用紙に40字×40行で印字したワープロ原稿で提出し、電子媒体も添付する。
3. 文体は「である調」、文字は新かなづかい、当用漢字を原則とする。
4. 論文の構成は、タイトル、執筆者名（所属も含む）、本文、注、文献、キーワード（3～5ヶ）の順とする。
5. 本文中の見出しは、以下のように統一する。
 1. 2. 3. 「章」に相当
 - (1) (2) (3) 「節」に相当
 - (a) (b) (c) 「項」に相当
6. 註については、本文中の該当箇所の右肩に (1) (2) (3) と番号順に表示し、註自体は本文のあとにまとめて掲載する。
7. 文中で使用する引用文献は、本文の該当箇所に〔執筆者名（姓のみ）、西暦発行年：引用ページ〕を示し、タイトル等は後の参考文献のところに一括して表示する。
8. 参考文献は、著者名、西暦発行年、題名、掲載雑誌、出版社名の順に記述する。
9. 図表は、本文に出てくる順に「図-1」「表-1」と番号をふり、本文中の該当箇所にあらかじめ挿入するか、該当箇所を指示すること。
10. 原稿には表紙を付け、①タイトル、②執筆者名（ふりがなとローマ字表記を併記）、③執筆者肩書き、④連絡先（住所・電話番号・Eメールアドレス）を記入する。